

◆ 病院概要

- 開設者名 新潟県厚生農業協同組合連合会 代表理事理事長 田中 納次
- 病院長名 林 達彦
- 標榜診療科目
内科、小児科、外科、脳神経外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、歯科口腔外科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科

使用許可病床数	使用許可病床数	一日平均入院患者数
一般	263床	200人

- 一日平均外来患者数 591人
- 年間手術件数 1,498件
- 病院併設施設 健診センター、訪問看護ステーション、在宅介護支援事務所
- 救急告示病院の指定 有
- 学会指定施設の状況

- 医師数 常勤 21人 非常勤 11.5人
- 年間出産件数 167件



日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本消化器病専門医制度認定施設、日本肝臓学会認定施設、日本外科学会専門医修練施設、日本消化器学会専門医修練施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本消化器内視鏡指導施設、日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本産婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設、日本周産期・新生児医学会認定施設、日本静脈栄養学会NST稼働施設、日本緩和医療学会認定研修施設、マンモグラフィ検診施設画像認定

医学生の皆様へ



「村上病院の良いところ」

臨床研修医OB 田村 智

1. 早く独り立ちできる

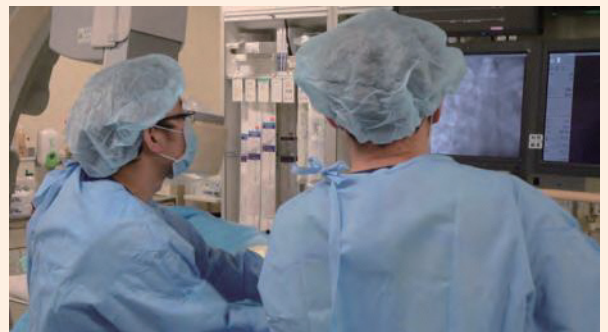
1年目で救急1stタッチはもちろん、外来診療、主治医、オペレーターの経験をします。上から言われたことをやるのではなく、自ら提案していく研修です。2年目に入ると一人当直も行い、ほぼ3年目の医師と同列として扱われます。責任ある仕事ばかりで重圧もありますが、日々成長を実感できます。

2. 患者さんを最初から最後まで診れる

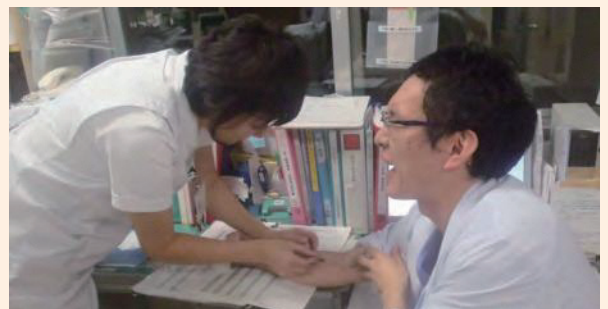
救急外来で診た患者さんの主治医になって、自分の診断が正しかったのか、初期治療にどう反応していくのか、経験豊富な指導医に逐一相談しながら患者さんの経過を診ていきます。そのようにして担当した患者さんの中で残念ながら亡くなってしまった方がいて、患者さんの御家族には「昼夜問わず先生に診ていただいて感謝しています」という言葉を頂きました。とても得難い経験でした。一生忘れることはないと思います。

3. 雰囲気が良い

医師、看護師、その他コメディカルはもちろん、事務方、掃除の方まで皆さんすれ違うと必ず笑顔で挨拶してくれます。毎日病院に来るのがとても楽しいです。



↑心カテ中。一人で最初から最後まで検査します。



↑師長さんに愛のお注射を受けてます（笑）



←楽しい飲み会もたくさんあります☆



◆ Access



●JR羽越線村上駅下車、徒歩2分

照会先
 教育研修センター 臨床研修担当
 TEL 0254-53-2141 FAX 0254-53-4362
 E-mail murakami_kensyu@mgh.jp

病院見学の受入 随時

申込方法

電話またはメールにて臨床研修担当までご連絡ください。

研修概要

研修プログラムの目的と特徴 (2021年度研修医)

●目的

- 1.一人の人間として、そして医療人として必要な資質を育み、その理念を育てる。
- 2.将来、全てのプライマリーケアに対処し得る第一線の臨床医・専門医になるための基本的知識・技術を習得する。
- 3.ただ疾患を診るだけでなく、広く社会的な視野に立って診療にあたり、身体的・心理的・社会的な側面まで全人的な対応が取れるような態度と能力を身につける。
- 4.チーム医療の大切さを認識し、他のスタッフと協調し、協力する習慣を身につける。
- 5.診療録などの文書を適切に作成管理し、第三者の評価を受け入れ、自らを生涯発展させる態度を身につける。
- 6.新しい技術・知識を身に付けるための方法論を確立し、学会等に進んで出席し、発表を行なう。



●特徴

一般病床263床、地域密着型の高機能医療から在宅医療、健診活動まで、幅広い分野で保健・医療・福祉の三位一体を特徴としている。新潟県内に17病院ある厚生連病院の最北端に位置し、広大な診療圏を持ち、また離島もある診療圏域でセンター病院としての役割と同時に一次二次救急をも担う施設であり、地域住民にとっても研修医にとっても最適な病院のひとつである。13の診療科で構成、科の枠を超えた診療体制作りに向かっている。

運営の主眼は各職種が横の連携を強化し、患者様中心の医療を展開することである。また病診連携・地域連携の強化に努めており、地域のニーズに応える姿勢で診療を行なっている。地域に根ざした診療を病院の理念としており、幅広いプライマリーケアを研修する事ができる。

●研修プログラム

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年目	内科 (20週)				救急 (12週)			内科 (6週)	外科 (5週)	小児科 (5週)	産婦人科 (4週)	
2年目	精神 (4週)	地域医療 (4週)	自由選択 (44週)									

●協力病院・協力施設

厚生連瀨波病院、黒川病院、瀬賀医院、粟島へき地出張診療所

●研修医の待遇 (2021年度研修医)

1年次月額
 基本給 : 350,000円
 当直手当 : 19,400円/回
 時間外手当 : 厚生連規程により支給
 月額平均計 : 500,000円程度
 賞与なし

2年次月額
 基本給 : 380,000円
 当直手当 : 19,400円/回
 時間外手当 : 厚生連規程により支給
 月額平均計 : 570,000円程度
 賞与なし

2年間20万円まで個人研究費があります。学会出張等に利用できます。

●勤務体制 勤務時間

日直 : 8:30~17:00
 当直 : 17:00~ 8:30
 1週間に午前又は午後のER研修2回

●研修医当直 回数

原則月2回とする
 当直時の勤務体制 (研修医以外の当直医数) 1人
 (当直研修医数) 1人

1年目は、一人での当直はありません。指導医と一緒に副直という形で勤務していただきます。

2年目は、on call体制を整えた上で、主当直を経験していただきます。なお当直において他科の応援が必要な場合に備えて、各科の拘束担当医を設定しています。(拘束医:内科・脳神経外科・外科・小児科・産婦人科など)

●研修医の学習環境

居室 専用の研修医室有
 専用の机有
 仮眠用ベッド設置
 図書・文献 医局図書室は24時間利用可能
 国内図書 約800冊 国外図書 約300冊
 国内雑誌 約50種類 国外雑誌20種類
 医中誌Web利用可能

インターネット環境 自身の机からインターネット接続可能

●研修の宿舎の有無など

宿舎 病院近隣のアパート・マンション等を病院が斡旋します。1ヶ月の家賃が5万円を超える場合は、その超える部分及び住宅規定上の住宅使用料を徴収いたします。

高熱水費・電話料金・私有家財の火災保険については個人負担となります。

食事 朝食は売店、昼食は院内食堂・弁当宅配・売店・外食、夕食は外食・出前又は事前に用意する必要があります。

近隣にコンビニエンスストア有